

令和7年度 印西市立本埜中学校学校評価結果考察

1 保護者

- (1) 項目1の「教育方針・学校目標」については、前期と同じ結果でした。今後も引き続きHPや学校便り等の他、更にPTA活動や学期末保護者会などで積極的に伝えていき、更なる向上を図っていきます。
- (2) 項目2～4の「意欲的な学習態度」「授業力向上」「家庭学習の充実」の結果を見ると、前期の結果より数値が下がったのが「授業力向上」です。今後、教職員の研修を深め、「わかる授業」の研修・実践を行い、教職員の授業力向上を目指していきます。
- (3) 項目5～6について、前期より肯定的な回答が増加しました。本校の特色を生かし、他の級友との関わりが多く設定されている成果が見られてると考えます。今後も引き続き心の教育の充実に向けて取り組みます。
- (4) 項目7「健康づくり」には、課題が見られました。保護者と連携して「朝食を摂る」「就寝時間の工夫」等支援していきます。特に、スマートフォンの使い方については、ご家庭と連携を図りながら重点的に支援・指導していきます。
- (5) 項目8～10に関しても、概ね良い結果でした。項目9の「いじめ対応」については、具体的な対応について伝える機会がありませんでした。次年度は、「いじめ防止」についての対応を情報発信していきます。
- (6) 項目11～12「学校の安全及び施設・設備」に関して、継続して整備を進めていけるよう印西市教育委員会と連携をとりながら進めていきます。
- (7) 項目13～15「家庭・地域との連携」「学校の伝統」については、概ね肯定的な回答が多かったです。今後も、家庭や地域との連携を大切して、学校活動へのご理解ご協力を賜るようお願いしていきます。
- (8) 項目16については、今年度から通知表配付を年2回にしました。それによって、前期は低い数値でしたが、後期は上昇しました。今後も、適切に評価して保護者へと発信していきます。
- (8) 項目17「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」について、小規模特認校となって、肯定的な意見の割合が徐々に増えてきています。これからも、学校行事やわかる授業の充実、生徒理解に努めた教育相談に力を入れていきます。
- (9) 項目20の「部活動」については、「判断できない」の回答が多かったです。今後、印西市の部活動地域移行を見据え、地域移行を進めていきます。また、部活動の時間を確保してほしいというご意見をいただきました。本校の特性や生徒のニーズを踏まえ、職員の勤務時間内に効率よく教育課程を組み込んでいき、生徒の活動の充実を図っていきます。

- (10) 項目 2 1 の「人権教育」に関しては、全体的に数値が低かったです。教育課程に計画的に位置づけて、生徒の人権意識を高める取組を行います。
- (11) 自由進度学習等の導入希望がありました。教科の特性や年間時数時間等を考えて検討していきます。
- (12) 学校への適応が困難な状態が続いている場合、自宅学習の成果等を成績に反映されることを希望とありました。これについては、小規模特認校の転入学条件として、「通学する児童生徒の心身の状況が、通学に耐えうるものであること」があったかと思えます。それでも適応が困難な状態には、個別に支援しておりますが、本校の学習内容及び評価基準に沿って成績を決めていることをご理解ください。また、心配なこと等ありましたら、学校までご相談ください。

様々なお意見をいただき誠にありがとうございました。

2 生徒

- (1) 項目 1 の「教育方針・学校目標」については、生徒の自覚や意識が成長していることが感じられる結果になりました。
- (2) 項目 2～4 の「意欲的な学習態度」「わかりやすい授業」については、肯定的な意見の割合が増加しました。先生方の「わかりやすい授業」の実践が効果を出しています。ただ、保護者の結果の項目 3 とは逆の結果であるので、保護者にも伝わるような工夫を行っていきます。
- (3) 項目 5～6 に関しては、ほとんどの生徒が友達を大切にし、感謝の気持ちを持って生活しているという結果になりました。ただ、項目 5 が前期よりも下がる結果でした。学校行事や学級活動等を通して、他人を思いやる気持ちをさらに育てて、学校目標である「豊かな心をもち、一人一人が光りかがやく学校」に近づけていく所存であります。
- (4) 項目 7 の「健康的な生活」については、課題が残ります。特に、スマートフォンの使いすぎによる寝不足等の課題は生徒からも上がっているもので、学校で支援・指導していきますが、ご家庭でもスマートフォンを使う際の約束等、再度ご確認ください。
- (5) 項目 8 「先生方は頑張りを褒めてくれる」に関して、後期の回答が 1 0 0 % でした。この結果に満足せず、生徒と教員の信頼関係が更に良くなるように頑張っていきます。
- (5) 項目 9～1 0 の「いじめへの対応」については、肯定的な回答が多かったです。毎月のいじめアンケート及び教育相談等で生徒に寄り添った対応をしている成果が出ていると考えます。

- (6) 項目 1 1 ～ 1 2 の「学校の安全、施設・設備」については、印西市教育委員会と連携をとって環境整備を進めていきます。
- (7) 項目 1 4 「文書を家の人に見せる」については、今回も課題です。学校でも確実に文書が渡るよう継続的に指導していく必要があります。また、スクリレの更なる活用を図っていきます。
- (8) 項目 1 5 「本校の伝統」について、前期比べて後期が下がりました。生徒の意識が高まるような取組を行っていきます。
- (8) 項目 1 6 「学校に行くのが楽しい」の肯定的な意見がさらに増加するよう、生徒の頑張り努力を認め、学校生活での達成感や成就感が得られるような学校行事・授業について取り組んでいきます。
- (9) 項目 2 0 の「部活動」については、昨年度よりも加入率が下がったので「わからない」「無回答」の数が増加しています。
- (10) 全体的に、生徒の結果も概ね良い結果と感じています。特に、教職員との関係が良好であることがわかる結果となりました。これからも生徒の頑張りを認め、粘り強く課題に取り組むことができる生徒を育成していきます。また、学校目標である「豊かな心をもち、一人一人の生徒が光りがやく学校」の実現に向けて、職員一同精進していく所存です。